

地方自治法（昭和22年法律第67号）第241条第5項の規定により、令和元年度文京区公共料金支払基金の運用状況を審査した結果、次のとおり意見を付します。

令和2年8月26日

文京区監査委員 竹澤正美

同 松本理恵子

同 高山泰三

令和元年度文京区基金運用状況審査意見

第1 審査の概要

1 審査の対象

令和元年度文京区公共料金支払基金運用状況調書

2 審査の期間

令和2年7月16日から令和2年8月24日まで

3 審査の方法

公共料金支払基金運用状況について、令和元年度各会計歳入歳出決算審査等実施計画に基づき、計数に誤りはないか、基金の運用及び管理が適正かつ効率的に行われているか等に主眼を置き、関係諸帳簿及び証拠書類によって審査した。

なお、この審査については、例月出納検査等の資料をも参考とした。

第2 審査の結果

公共料金支払基金運用状況調書の計数は、関係諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、誤りがなく、基金の運用についても適正と認められる。

第3 基金運用状況の概要

この基金は、文京区公共料金支払基金条例（平成10年3月文京区条例第2号）に基づき、文京区において使用した電気、ガス、上下水道及び電話の公共料金を集約して支払うことにより、公共料金支払事務を円滑かつ効率的に行うことを目的とするものである。令和元年度の支払額は10億5,281万8,189円であり、前年度に比べ516万6,590円減少している。また、資金の回転率は4.21回で、前年度を0.02ポイント下回っている。

また、基金の運用により生じた預金利子は、1,458円で、令和元年度一般会計に繰り入れられている。

なお、未収金は令和2年3月支払分 8,032万9,778円で、令和2年4月に全額回収されていることを確認した（表1）。

次に、種類別支払状況については、表2のとおりである。

【表1】 公共料金支払基金運用状況

年 度	支 払 額 円	資金回転率 回	回 収 額 円	基 金 現 在 高		
				預金現在高 円	未 収 金 円	合 計 円
令和元年度	1,052,818,189	4.21	1,057,827,751	169,670,222	80,329,778	250,000,000
平成30年度	1,057,984,779	4.23	1,053,032,097	164,660,660	85,339,340	250,000,000
差 引	△ 5,166,590	△ 0.02	4,795,654	5,009,562	△ 5,009,562	0

※資金回転率＝支払額÷基金額

【表2】 種類別支払状況

(単位：円)

区 分	令和元年度支払額	平成30年度支払額	比較増減額
電気料金	565,635,438	564,642,166	993,272
ガス料金	130,410,619	132,844,290	△ 2,433,671
上下水道料金	292,784,027	303,510,500	△ 10,726,473
電話料金	63,988,105	56,987,823	7,000,282
合 計	1,052,818,189	1,057,984,779	△ 5,166,590